

1. プロフィール

名前 : 橋本 陸
出身地 : 岩手県盛岡市
生年月日 : 平成4年5月12日(25歳)
電話番号 : 090-3128-2401
メール : riku_hashimoto_ss@outlook.jp
ホームページ : <http://www.riku-hashimoto.com/>



経歴 : 2012年 SRS-F ADVANCE 卒業
: 2013年 SUPER FJ 鈴鹿シリーズ 4位(途中参戦)
SUPER FJ 日本一決定戦 5位
: 2014年 SUPER FJ 鈴鹿シリーズ 2位
: 2015年 FIA-F4 日本選手権 参戦(入賞1回)
: 2016年 FIA-F4 日本選手権 参戦(入賞1回)
: 2017年 スーパー耐久 ST5 シリーズ 8位 (表彰台1回)
: 2018年 スーパー耐久 ST5 シリーズ 7位



2. 昨年のレース活動の総括

昨年はスーパー耐久に参戦して二年目を迎えました。一年目とは違いチームを引っ張る立場として、全力でレース活動に取り組みさせて頂きました。結果として、昨シーズンは表彰台に乗ることは出来ませんでした。が、クラス唯一の2連続ポールポジションを獲得、またコンスタントに結果を残していきシリーズランキングも上げることが出来ました。

またGAZOO Racing86/BRZ Raceでは、当初全レース参戦を予定しておりましたが、参戦費用が想定の倍以上かかってしまい全戦出場は適いませんでした。

一年ぶりにスプリントレースに参加し、結果には満足は出来ていませんが、低予算で行ったレース活動に対しては想定より良い結果になりました。

2018年 レースリザルト		
スーパー耐久	予選	決勝
Rd.1	6位	DNF
Rd.2	1位	7位
Rd.3	1位	7位
Rd.4	5位	4位
Rd.5	4位	6位
Rd.6	7位	5位
86/BRZレース		
Rd.1	9位	13位
Rd.2	30位	DNS
Rd.3	12位	12位
Rd.4	25位	22位
Rd.5	欠場	欠場
Rd.6	欠場	欠場
Rd.7	欠場	欠場
Rd.8	26位	24位



※86/BRZ レースの参戦台数は60～80台となっています

3. 本年度レース活動計画

本年度のレース活動計画は、ピレリ・スーパー耐久シリーズ ST5 クラスに継続参戦致します。

スーパー耐久の参戦チームは、3年目となるチーム「オーバードライブ/odula」、マシンはマツダデミオから更に戦闘力の高いマツダロードスターに変更しての参戦となります。

レースの開催日は以下の通りです。

ピレリスーパー耐久シリーズ2019			
ラウンド	開催日	開催サーキット	走行時間
Test Day	3月2日(土)	富士スピードウェイ	-
第1戦	3月23日(土)・3月24日(日)	鈴鹿サーキット	5時間×1レース
第2戦	4月27日(土)・28日(日)	スポーツランドSUGO	3時間×2グループ
Test Day	5月8日(火)	富士スピードウェイ	-
第3戦	5月30日(木)~6月2日(日)	富士スピードウェイ	24時間×1レース
第4戦	7月20日(土)・21日(日)	オートポリス	5時間×1レース
第5戦	9月14日(土)・15日(日)	ツインリンクもてぎ	5時間×1レース
第6戦	11月9日(土)・10日(日)	岡山国際サーキット	3時間×2グループ

4. ピレリ・スーパー耐久シリーズについて

私の参戦するレースの一つ「ピレリ・スーパー耐久シリーズ」とは、日本トップレースの1つであるスーパーGTの類似カテゴリーであり、違いを上げるならば、スーパーGTが1から市販車の形をしたレーシングカーを制作するのに対し、スーパー耐久は一部の車両を除き、市販車を改造した車両で3時間~24時間の耐久レースを行うカテゴリーとなっています。

原点となるレースは、1990年に発足した「N1耐久シリーズ」。そこから色々な形を変えて今のスーパー耐久シリーズとなりました。

スーパーGTでは300クラスと500クラスの2クラス混走レースであるのに対し、スーパー耐久は、排気量や駆動方式、レース車両パッケージにより「ST-X・ST-TCR・ST-Z・ST-1・ST-2・ST-3・ST-4・ST-5」の8クラスでの混走となります。

上のクラスは、GT300などで走っていた車両から下のクラスでは普段よく

見慣れたフィットやヴィッツ、ロードスターやデミオなどが混走となり非常にリスクでエキサイティングなレースとなっています。

■参戦車両■

車両 : MAZDA ROADSTER
エンジン : SKYACTIV-G 1.5
ミッション : 6速マニュアル
排気量 : 1500CC
駆動方式 : 後輪駆動 (FR)
参戦クラス : ST-5 クラス
車両制作 : オーバードライブ



5. スポンサーのご依頼に関して

5.1 スポンサー募集の経緯

昨今レース活動を行う上で、モータースポーツ全盛期に比べるとスポンサーを行って頂ける企業の数が大幅に減少してしまいました。本来レーシングチームにスポンサー様が付いていただき、年間のレース活動資金を捻出するのが一般的でしたが、現在はレーシングドライバー個人へスポンサーして頂き、チームへのレース活動資金にするという形へと変化しました。

それにより、ドライバー自身でレース資金を集めなくてはならず、自身の仕事だけでレース活動資金をカバーするには限界があります。そこで、私のレース活動に賛同して頂ける企業、または個人の方々を募集しております。

5.2 レース活動年間想定費用

レース活動必要経費		
1レースあたりの経費内容	費用	年間6レース合計費用
レース費用	¥600,000	¥3,600,000
移動費用	¥35,000	¥210,000
宿泊費用	¥25,000	¥150,000
合計		¥3,960,000

表の通り、年間レース活動を行うには約4百万円もの莫大な費用が発生します。

5.3 スポンサーシッププラン

本年度は、スプリントレースのカテゴリーには出場しない為、メインスポンサー様の募集は行っておりません。全スポンサー様、一定額でのプランをご提供しております。

スポンサープラン	スポンサー対価
¥300,000	・車両の左右両面へ企業ロゴ掲載。また、レーシングスーツへの前面または両肩部分に企業ロゴを掲載。 ・ピットウォーク、グリッドウォーク時に展示するスポンサーボードへの掲載。 ・ご希望の場合、ヘルメットへのロゴ掲載、またYOU TUBEへ投稿するオンボード映像やPV動画に企業ロゴを掲載。また、企業紹介のパンフレットの展示。橋本陸オフィシャルサイトにて企業ロゴの掲載及び企業ホームページへのリンク ・レースレポートの郵送
¥50,000	・ヘルメットに小型の企業ロゴを掲載。
¥300,000以上の場合	※なるべくご意向に沿えるよう相談の上、決めさせていただきます。

※またこちらの表は一例であり、スポンサー様のご希望に沿うように内容等の変更を行う事が出来ます。

5.4 スポンサーダの流れ

スポンサードして頂けるようになった場合、各企業様の税理士さんと「宣伝広告費」として必要になるものをご相談して頂き、私にお伝えください。また、企業様のロゴを掲載する上でロゴデータを送って頂くこととなります。基本的にイラストレーターという拡張子「.ai.ps」で送って頂けるとロゴ掲載が速やかに行えますが、画像ファイルの場合こちらでロゴデータの調整を行う為少々お時間を頂くこととなりますため、その場合はご了承ください。

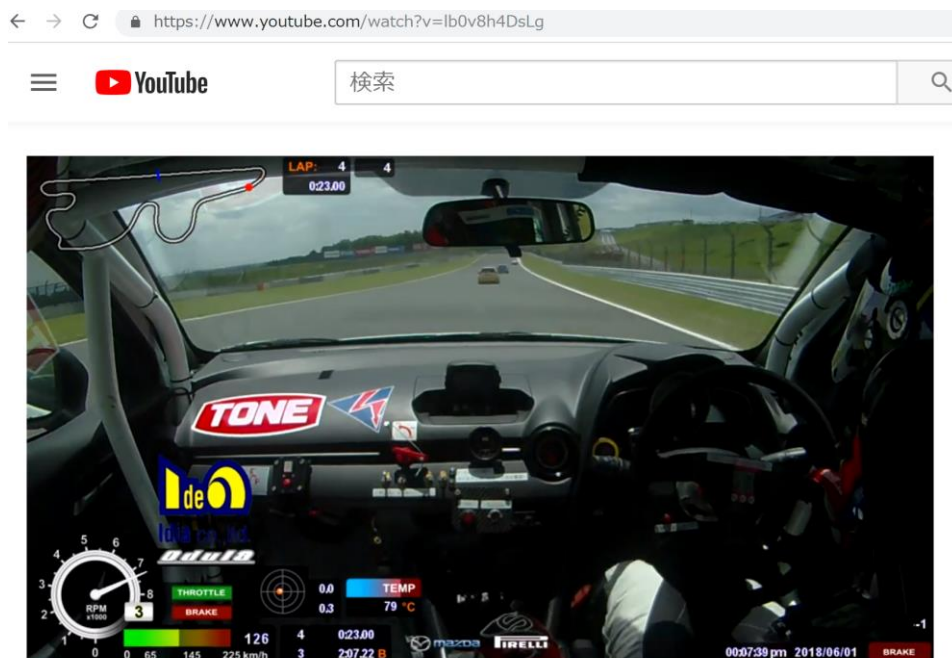
企業様のロゴをレーシングスーツ、ヘルメット等に掲載した後、こちらからスポンサー様へ宣伝広告内容の画像を送らせて頂きます。

請求書、領収書等の宛名、日付等を指定して頂きこちらから速やかに郵送させていただきます。

6. メディアの露出

スーパー耐久の方では、チーム自体がマツダ様から支援を頂いている為、雑誌等の露出も非常に多いです。特にマツダ車系雑誌「MAZDA FANBOOK」等に多く載せて頂いております。

また、SNS やホームページでも昨年度同様に発信していきませんが、今年は YOUTUBE 等の動画投稿サイトでも車載やチームの PV 等をアップロードする予定です。以下の QR コードから動画を閲覧する事が可能となっております。



【Odula Idia Mazda Demio 15MB】2018スーパー耐久ST5@FSW[PP Time]

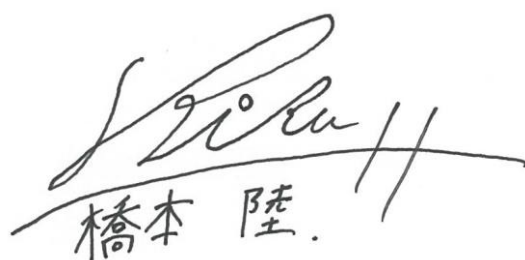
7. 最後に

スーパー耐久に参戦して三年目を迎えようとしております。昨年思うように成績が残せず苦しいシーズンとなりましたが、今年の体制は昨年と違い勝ちに行ける体制となりました。

本来、ドライバーとして体制に左右されない力、速さを持つべきと思って今までやってきましたが、昨シーズン戦って気づいたことがあります。それは、ドライバー1人の力には限界がありチームの力があって僕たちは前へ行く速さを手に入れられるという事です。今年から更にチーム環境に力を入れ、僕自身も成長しチームにシリーズチャンピオンをもたらす様全力でレースへ取り組んでいきます。

また、昨年スポンサードをして頂いた企業様、私のレース活動を支えて頂き誠にありがとうございます。私のレース活動は企業様あってのレース活動であり、私の人生そのものを支えて頂いております。本年度も至らない所もございますが、宜しくお願い致します。




橋本 陸.